

(平成 28 年 11 月試験研究業務月報)

試験研究課題：肉用鶏への粃米給与による鶏肉の食中毒細菌汚染リスク低減技術の開発

研 究

## 粃米によるカンピロバクター抑制効果を養鶏農家で実証

当センターでは、粃米を 60%配合した飼料を肉用鶏へ給与すると、食中毒細菌であるカンピロバクターの鶏への感染が抑制されることを確認しています。

今回、本成果の実用化に向け、府内の養鶏農家で行った実証試験では、一般的な出荷時期である 7 週齢を超える 8 週齢までカンピロバクターの感染を抑制することができました。また、発育や育成率は、トウモロコシ主体の慣行飼料と比べて差はありませんでした。

今後、生産現場に適した粃米の配合方法や保存法、飲水消毒や長靴消毒といった衛生面で必要な対策なども検討し、この技術の普及を目指します。



実証試験で飼養した肉用鶏